公益社団法人 島尻青年会議所　２０２０年度　人材育成委員会	
	人材育成委員会委員長　上里　和正
現　状　分　析	子ども達は成長していく中で、これから様々な人と出会い関係を構築していきます。その過程では、相手の感情を読み取り意思疎通を図る事や直接的な体験で得られる経験が大変重要です。近年は、インターネット化が進み相手と顔を合わせなくても、気軽に連絡が出来るようになりましたが、文字だけでは感情を読み取ることは難しく社会で必須なコミュニケーション能力の低下が危ぶまれます。子ども達へコミュニケーションや協調し合う事の大切さを伝える必要があります。また、今年度１年間のLOMの活動資金を確保するため、資金造成事業の開催が必要不可欠であります。さらに島尻JCが効果的で継続的な人材育成をする団体としてある続けるために、学びの機会を創出し人財を育成する必要があります。
目指すべき状態	1. 子ども達の協調性とコミュニケーション力が向上している状態 2. LOMが継続的かつ効果的な運動に取り組める状態 3. ＪＡＹＣＥＥとしてスキルアップした多くの人財が、ＬＯＭや地域の礎となる状態
連　携　概　要	1.　青少年育成事業 島尻地域と静岡県裾野市の子ども達同士の交流事業を行います 2.　資金造成事業 LOM主催の資金造成ゴルフコンペを開催し、今年度のLOM活動資金造成を行います。 3.　新入会員事業 今年度入会する新入会員に対して、多くの学びの機会を創出し提供します。
Ｓ　Ｄ　Ｇ　ｓ	４、５、１１、１４、１５、１６、１７
政　策　手　法	1. 島尻地域と静岡県裾野市の小学４・５・6年生を対象に、２泊３日で沖縄県内にて体験型事業行う中で協調性やコミュニケーション力の養える事業を行います。また、親元から離れ初対面の仲間と自然の中で寝食を共にすることで思いやりや道徳心、様々な気づきを得ることのできる交流型事業と致します。 2. 資金造成ゴルフコンペを計画し、ＯＢメンバーや現役メンバーを中心に幅広く呼びかけをし、事前に広く事業の案内をする等改善を加える事業と致します。 3.　今年入会の新入会員による、事業計画、事業実地、報告の決算等の一連の事業サポート致します。
カウンターパート	裾野青年会議所（協同）、教育委員会（実施支援）、観光協会（実施支援） 企業（実施支援）、マスコミ（実施支援）